

2022年度 第17回 全道大学フットサル大会 兼 第18回 全日本大学フットサル大会 北海道代表決定戦 開催要項

2022年5月11日更新（修正箇所を赤字で表示）

1. 主 旨 北海道内における大学フットサルの技術向上と健全な心身の育成を図り、大学フットサルの普及振興に寄与することを目的とし開催する。併せて、公益財団法人日本サッカー協会が主催する全日本大学フットサル大会へ北海道地域代表として出場するチームを決定する。
2. 名 称 2022年度 第17回 全道大学フットサル大会
兼 第18回 全日本大学フットサル大会 北海道代表決定戦
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人北海道フットサル連盟、一般社団法人札幌地区サッカー協会
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会
6. 協 力 株式会社モルテン、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟
7. 期 日 2022年6月11日(土)～6月12日(日)
8. 会 場 岩見沢市総合体育館
岩見沢市北3条西12丁目2番16号 TEL 0126-25-5210
9. 参加資格 (1) (公財)日本サッカー協会に「フットサル1種」、または「サッカー1種」の種別で加盟登録したチーム(準加盟チームを含む。)に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
(2) (1)のチームに所属する単一の大学(大学院生を含む)・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。
(3) 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
(4) 選手および役員は、複数のチームで参加できない。
(5) 本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
① フットサルチームの場合 登録料 2,000円
② サッカーチームの場合 登録料 4,000円
10. 参加チーム 参加申込みにより受理されたチームとする。
11. 大会形式 (1) 全てノックアウト方式を基準とするが、参加チーム数によってリーグ戦とすることがある。
(2) ノックアウト方式の場合、3位決定戦を行わず、準決勝敗退の両チームを3位とする。
12. 競技規則 大会実施年度の「2021/22フットサル競技規則」による。
13. 競技会規定 以下の項目については、本大会の規定を定める。
(1) ピッチサイズは原則として、40m×20mとする。
(2) 試合球は、モルテン製ヴァンタッジオ フットサル 4000(F9V4001)4号ボールとする。
(3) 競技者の数
・競技者の数：5名
・交代要員の数：9名以内
・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内(準加盟チームについては、その限りとしなない。)
(4) ベンチに入ることのできる人数は、12名以内(交代要員9名、役員3名以内)とする。
(5) ユニフォーム
① (公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

- ② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。
 - ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。試合の勝者を決定する、いわゆるPK戦においても上記同様の対応とする。尚、ケガや退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合、主審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のシャツ(ビブスなど)で代用することができる。
 - ⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - ⑥ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - ⑦ ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - ⑧ その他、ユニフォームに関する事項については、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。
- (6) 靴
キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。
- (7) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (8) 試合時間 (ノックアウト方式を基準として示す。リーグ戦に変更した場合は、決定次第参加チームへ連絡する。)
- ① 40 分間(各 20 分間からなる 2 つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルはそれぞれ 10 分間(第 1 ピリオドから第 2 ピリオド開始まで)とする。
 - ② 参加チーム数により試合時間を変更・調整する場合がある。
- (9) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝敗が決しない場合)
- ① 1 回戦から準決勝において勝敗が決定しない時は、PK 方式により勝敗を決定する。
 - ② 決勝戦において勝敗が決定しない時は、10 分間(各 5 分間からなる 2 つのピリオド)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。
 - ③ 延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とする。
 - ④ PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。
- (10) タイムアウトは、全てにおいて適用する。
14. 懲 罰
- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
 - (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合(ただし、第18回全日本大学フットサル大会出場チームは、この大会で行うこと。)にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

15. 参加料等

参加料 30,000円(消費税込)

16. 参加申込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名、役員3名を上限とする。
- (2) 参加申込は所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、**プライバシーポリシー同意書(Word)とともに期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てにE-mailで送付すること(所属地区サッカー協会を通じて申込先(B)・(C)に送付される)。**
※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。
- (3) 参加料等は、申込みと同時に申込先(C)へ納入すること。
- (4) 申込締切日 2022年5月24日(火) 17時00分 必着
- (5) 上記(4)申込締切日以降の参加申込内容の変更は原則認めない。ただし、新型コロナウイルス感染症対策の必要上、自粛等が発生した場合は、追加・変更を認める。申請については、所定の用紙に必要事項を記入し、期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てにE-mailで送付すること(所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)、(C)に送付される)。
追加・変更の手続きの期限は、2022年6月8日(水) 17時までとする。
(ただし、新型コロナウイルス感染症防止対策のための検温を大会2週間前から行っていること。)
- (6) **2022年6月3日(金) 17時までに「引率者およびライブ配信申請用紙、被撮影承諾確認用紙」を申込先(B)および(C)宛てにE-mailで送付すること。**
※チームスタッフ以外の引率者や帯同者(各チーム2名まで)についての申請、ライブ配信についての申請、および被撮影承諾に関する回答を上記の用紙で行う。なお、ライブ配信はチーム関係者への限定配信とすること。
- (7) 組み合わせ決定後に参加者が参加を辞退した場合、および主催者もしくは主管地区協会が新型コロナウイルス感染リスクを鑑みて参加を認めない場合も参加辞退と同様の扱いとし、既に支払われた参加料については返却しないこととする。
- (8) 申込先 (A) 所属地区サッカー協会
(B) (公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター 内
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101
・参加申込書(E-mail)
※チーム及び選手登録番号を必ず記載すること。
・プライバシーポリシー同意書(E-mail)
・引率者およびライブ配信申請用紙、被撮影承諾確認用紙
(C) (一社)北海道フットサル連盟
〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2-6
松園ビル1階
TEL 011-827-7638 FAX 011-827-9738
E-mail : entry-hff@futsal.jp (大会専用)
・参加申込書(E-mail)
※チーム及び選手登録番号を必ず記載すること。
・ユニフォームカラー報告用紙(E-mail)
※ユニフォーム正副、裏表の写真貼付のこと。
・引率者およびライブ配信申請用紙、被撮影承諾確認用紙

・参加料 30,000 円(消費税込)

[大会参加料等振込口座]

北洋銀行 南郷通支店 (普)3912478

一般社団法人北海道フットサル連盟

会長 北林 剛(キタバヤシ ツヨシ)

17. 組 合 せ 組み合わせは、(公財)北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。
<https://www.hfa-dream.or.jp/> (大会情報・フットサル)
18. 帯 同 審 判 本年度については、帯同審判制をとらないこととする。
19. 監 督 会 議 (1) 期 日 : 2022 年 6 月 9 日(木) 19 時 00 分から
(2) 会 場 : WEB 会議方式で実施する。
20. 開 会 式 実施しない。
21. 表 彰 及び閉会式 (1) 優勝、準優勝、第 3 位には、表彰状及びトロフィーを授与する。
(2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
22. 負 傷 及 び 事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 参加チームはスポーツ保険、またはそれに準じた保険に加入していること。
23. 新型コロナ ウイルス 感染症対策 (1) 本競技会は、感染対策のため、無観客で実施する。ただし、感染レベル1以下となった場合、選手数と同じ数の観戦者の入館を認める。
(2) 本競技会は、大会期間を通じ、「会場感染対策担当者」および各チームの「感染対策担当者」を設置する。試合前、会場感染対策担当者及各チームの感染対策担当者でミーティングを実施すること。ガイドラインにおいて、これらの責任者や担当者の擁立が不要となった際には、その通りとする。
(3) 本競技会において、「会場感染対策担当者」は主管地区協会フットサル委員長と会場運営責任者が務める。
(4) 選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・観客など会場にいる全ての者は、会場感染対策担当者および各チームの感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。
(5) 今後の新型コロナウイルス感染症に対する国・道の対応によっては、本大会を中止する場合がある。中止となった場合は、抽選により全日本大学フットサル大会への出場チームを決定する。
(6) 本競技会実施にあたっては、(公財)北海道サッカー協会によって更新される「新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」最新版及び「新型コロナウイルス感染症を踏まえたフットサル活動マニュアル」最新版を遵守し、関係者は健康チェックシートを都度会場運営責任者に提出すること。ガイドラインにおいて、健康チェックシート提出義務が不要となった際は、その通りとする。
24. そ の 他 (1) マッチコーディネーションミーティング
① 1 回戦は、実施しない。
両チームのユニフォーム等の色は、事前に写真で確認し、本大会審判委員長立会いのもと運営側で決定する。
② 2 回戦以降は、各試合競技開始時間の 40 分前(ただし、第 1 試合は試合開始 30 分前)に、MCM 室にて行う。
③ マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。ただし、準決勝及び決勝においては、(公財)日本サッカー協会認定マッチコミッショナーが加わり行うこととする。
(ア) 必要がある場合は、選手証等の提出を求め、チェックするため、必ず持参すること。
(イ) FP 及び GK それぞれの正副 2 種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色

のピブスの用意があるのが望ましい。)を各色 1 枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。

(ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行う。

(2) メンバー提出用紙

メンバー提出用紙は、各試合 40 分前(ただし、第 1 試合は試合開始 30 分前)に大会本部運営責任者へ提出すること。

(3) 選手証

各チームの登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を、監督会議及び試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。なお、選手証を確認できない選手は、試合の出場を認めない場合がある。

※選手証とは、(公財)日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンや PC 等の画面に表示したものは原則として認めない。

(4) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区サッカー協会を通じて電子メールにより主管協会に理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出る。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で主管協会に連絡すること。

なお、監督が無断欠席の場合は、そのチームは原則試合出場を認めないものとする。

(5) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

(6) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

(7) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。

(8) 本開催要項に記載のない事項については、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会にて決定する。

(9) 優勝チームには、2022 年 8 月 26 日(金)～8 月 28 日(日)に大阪府／岸和田市総合体育館で開催される第 18 回全日本大学フットサル大会の参加を義務づける。ただし、優勝チームが新型コロナウイルス感染症の影響を事由に出場を辞退した場合、準優勝チームが繰り上げて参加することができる。なお、参加チームには(公財)日本サッカー協会が定める基準により、宿泊費の補助がある。交通費は、チーム負担とする。

以上